

資源循環型の暮らし

事業活動やくらしの中から発生する食品廃棄物、容器・包装材などの発生抑制と有効活用に取り組みました。



1 食品ロス削減の取り組み

「てまえどり」を呼びかけ

10月、神戸市と連携した食品ロス“バイバイ”キャンペーンとして、神戸市内34店舗で、期限の近い食品や値引き品を購入する「てまえどり」を呼びかけました。コープ山手では、10月5日にPRイベントを実施し、マスコミ各社にも注目されました。



「てまえどり」呼びかけの様子

食品ロスの学習啓発

国内の食品ロスの約半数は家庭から発生しており、くらしの中から捨てられる食品を減らすことは重要です。学習会やイベントを通じ、啓発活動を実施しています。たとえば、組合員グループ「e買うプロジェクト」では学習ツールを作成。組合員同士の学びあいがありました。



e買うプロジェクトでの学習の様子

フードバンク・こども食堂への食材提供

フードドライブ（→2ページ参照）のほか、やむなく返品となりお届けできなかった宅配商品や店舗の販売期限切れ食品の一部を、フードバンクや地域のこども食堂へ提供しています。

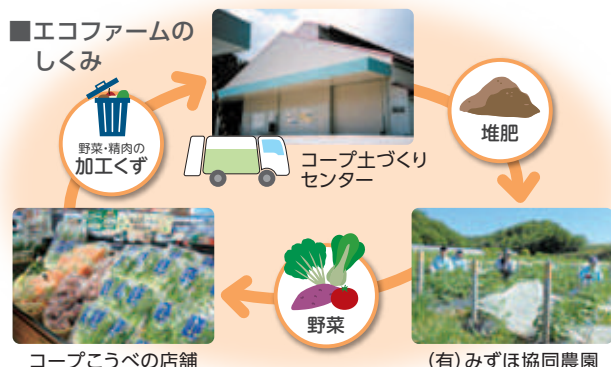
食品ロスの削減だけではなく、地域の居場所づくりや貧困問題解決の一助にもなっています。



2 食品リサイクル推進の取り組み

環境共生型農園エコファーム

堆肥化施設コープ土づくりセンターと、隣接する(有)みずほ協同農園からなるエコファーム(三木市)では、コープこうべの40店舗の野菜・肉の加工くずを回収・堆肥



化し、その堆肥で育てた野菜を再び店舗などで供給しています。

エコファームは、資源循環型の農業を営むだけでなく、若手就農者の育成や、都市に住む消費者が農業について学ぶ場としての役割も担っています。

六甲アイランド食品工場のバイオマス発電

パンや豆腐などを製造する六甲アイランド食品工場では、メタン発酵を利用したバイオマス発電などにより、約97%の食品廃棄物をリサイクルしています。



バイオマス発電施設



3 容器包装の削減と リサイクル推進の取り組み

店舗・宅配でのリサイクル品の回収

「ものの命を大切に」のキャッチフレーズのもと、ごみの削減と資源の有効利用を目的に1990年の牛乳パックのリサイクル回収からスタートしました。

■2018年度の回収量 (単位: kg)

紙パック (店舗・宅配)	308,615	透明トレイ・卵パック (店舗)	128,316
飲料缶 (アルミ缶・スチール缶) (店舗)	247,695	卵パック (宅配)	43,316
発泡トレイ (店舗)	157,306	商品カタログ「めーむ」 (宅配)	7,942,317
ペットボトル (店舗)	521,262	商品配達用ポリ袋 (宅配)	120,441
ペットボトルキャップ (店舗)	31,674		

鳴尾浜リサイクルセンター

コープこうべ鳴尾浜配送センター内に設置し、店頭回収のペットボトルや紙パック、店舗のダンボールなどの資源物の分別・プレスを行うリサイクル事業を行っています。作業はおもに子会社の阪神友愛食品(株)と(株)ゆうあいサポートの障がい者スタッフが担当。障がい者の皆さんの就労支援につながっています。



ペットボトル選別作業の様子



紙パックプレス作業の様子



4 質の高い教育を
みんなに



8 働きがいも
経済成長も



12 つくも責任
つかう責任



13 気候変動に
具体的な対策を

リサイクルの流れ

店舗で8品目、宅配で4品目を回収



※リサイクル業者が直接回収する品目もあります

使用済小型家電 回収ボックスの設置

10店舗で小型家電の回収BOXを常設。回収された携帯電話やデジカメなどの小型家電から集められた希少金属は「都市鉱山からつくる!みんなのメダルプロジェクト」として、2020東京オリンピック・パラリンピックのメダルに生まれ変わります。



オリンピック・
パラリンピックの
メダルに!



使用済小型家電
回収ボックス

4 マイバッグ運動

2018年度持参率

89.9%

レジ袋節約枚数

7,513万枚

1978年に資源の有効利用とゴミ削減のためにスタートした「買い物袋再利用運動」が発原点です。2019年3月には、大阪府の北摂地域の7市3町と「北摂地域におけるマイバッグ等の持参促進及びレジ袋削減に関する協定」を締結しました。



12 つくも責任
つかう責任



13 気候変動に
具体的な対策を

レジ袋の代金は、
全額環境の取り組みに活用しています。

- 1 「食と環境」分野の学習・活動の推進
- 2 エコファームの「食と環境」視点の学習の充実
- 3 コープの森・社家郷山の学習と整備活動
- 4 再エネや食品ロスなどの最新の環境問題に対する学習・活動の推進
- 5 容器包装のリサイクルに必要な費用の一部に充当

